

広 報

む せ ん と う

13

1

No.22



相双地区電気工事協同組合

発行・編集／相双地区電気工事協同組合

編集担当 総務委員会

〒975-0033 福島県原町市高見町2丁目7番地

TEL (0244) 22-1951(代)

URL <http://www.soma.or.jp/~ssdenkyo/>

E-mail ssdenkyo@soma.or.jp



新年のご挨拶

相双地区電気工事協同組合

理事長 谷津田 倫 幸

新年明けましておめでとうございます。輝かしい二十一世紀の新春を迎え組合員の皆様の、益々のご繁栄とご健勝を衷心よりお慶び申し上げます。さて、昨年の我が国の経済環境を振り返って見ますと、バブル崩壊後の不況によって、金融不安が深刻化し一時はデフレの悪循環になる懸念がありました。政府の総合経済対策等を導入しても、厳しい雇用情勢の問題、或いは個人消費が伸び悩み設備投資の抑制等で、景気の自律回復には程遠く先行きは不透明であり、早期景気回復は当分望まれない現状であります。企業はバブル崩壊の後始末に追われ収益を改善しても、需要の回復力は十分ではなく、中小企業は依然として厳しい経済環境を推移している現状であります。社会の構造と共に変わっていく環境の中で規制緩和が急

速に進み電気保安に係わる、電気事業法の一部改正が行われましたが、私達電気工事業界も、国の指定調査機関として一般用電気工作物の調査等、保安業務への新たな参入の道が開かれました事は、業界の将来に取りまして、大きな展望を画する上で誠に画期的な事であり、現在組織を上げて体制作りの準備を着々と進めている所であります。

今後自主保安体制への移行促進と共に、一段と規制緩和を期待する所であります。さて、本年は時代の流れと共に社会構造の大きな変化に対応して、新しい電気工事業界を目指す為に、行政の積極的な支援と民間の活力を最大限に活用した、社会整備の一端として促進を図る所存であります。しかしながら一方では、建築業と設備専門工事業は、専門的な仕事の分担をしながら作り上げる、パートナーであるにも関わらず、現状では必ずしも対等な立場ではない事を感じながら、原価計算に基づいた交渉ができず、指し値によって採算割れの単価による受注が恒常的に行われ、工事内容の変更等があっても、工期や請負代金の変更が適正でない事、更には廃材等の処理費用や、福利厚生費等が見積協議の際に適正に計上されず、専門工事業者の意が設計や施工に反映しない結果が非効率となり特に最近では元請業者がコスト競争を重視するあまり、下請業者の技術力を適正に評価せず、価格だけで下請業者に発注する傾向が増えているのが現状であります。更には、元請業者が外注費を材料費と労務費に分けず一括して、下請業者に提示する、こうした事の背景には発注者のコスト意識の高まり等によ

り、元請建設業者が大変厳しい受注環境におかれて居るが、下請業者への一方的なしわ寄せは労働条件の悪化を招き、専門工事業における人材確保など一層困難になると共に、労働災害等の要因を増大させる懸念が大きく問題となり、品質の低下を招き兼ねない状況下であります。また価格のみでの下請け選定に走る結果が技術力或いは、施工力のある業者は排除されて行く懸念さえもあり、こうした事は下請となる専門工事業者側にも責任がない訳ではない事を認識し、下請業者として協力会社のシステムに安住している面が、コスト計算に基づいた適正な原価管理がされず、更には元請に対して価格以外の提案も出来ない等の課題が多い。しかしながら経済社会環境の変化による経営者等の意識も次第に変わりつつあり、一部の専門工事業者は自動努力によって、独自の新しい技術工法の開発や、技術情報の活用等により、施工力や経営力を強化しながら、元請と対等に発注者より直接受注して近代的電気設備工事を行い、大きな収益を営んでいる企業も現実にある。

今後は下請専門工事業者側としても、受け身ではなく自発的な判断と行動を心得るべきである。市場では電気工事も建築同様に坪単価で、しかも、指し値であり正にドンブリ勘定である事が間違い、最終的な価格はかなり低価格であり近代的な電気設備工事とはとても望める状況ではない。少ない工事量に喘ぐ設備業界の心理をつく元請業者の巧な作戦だが、業界としてはなんともやり切れない現実である。今後もうこういった現象が続けば地域の、設備業界は破滅的な打撃を受ける事になる。仕事が出来なければ赤字覚悟の受注もやむを得ないと思われれますが、問題はもっと奥深い所にある。採算をど外視し完工高だけに走る企業も見受けられるが、民間の安値受注が市場価格となつて、公共工事の単価にも大きく波及するものである。急場しのぎの出血受注が業界全体の単価を破壊している事を自から自覚し、下請け依存体質から脱却して自立した企業を、目指す自己改革の努力が最も肝要と思われれます。新しい二十一世紀にふさわしく電気工事業界も大きく変貌しながら、組合員の皆様一人一人が、豊かな富を勝ち取る事ご期待申し上げてご挨拶と致します。



新年のご挨拶

東北電力株式会社 相双営業所
所長 笠間 栄一

新年明けましておめでとう
ございます。皆さまにおかれ
ましては、ご家族お揃いで健
やかに二十一世紀のスタート
を切られたこととお慶び申し
上げます。また、日頃から当
東北電力の事業運営につきま
して色々な角度から多大なる
ご支援とご協力を賜り、厚く
御礼申し上げます。特に深夜
電力の拡大とオール電化住宅
の推進につきましては、ご理
解を得、一方ならず御世話に
なりまして、重ねて厚く御礼
申し上げます。

さて、昨年を振り返って見
ますと、経済的には、景気が
回復の傾向にあるなどと発表
されましたが、東北の景気は
回復の実感が薄いと言うか、
厳しさが増していると言うの
が当ると思います。情報技術
(IT)関連産業部門のみが
需要拡大により伸びているの
が実態だと思われれます。電気
事業におきましては、昨年三
月二十一日から改正されまし
た大口電力の部分自由化によ
る本格的な競争時代への突入
であります。これらに関連し
て昨年の十月一日より電気料
金を平均で五・六八%引下げ
を行いました。これは昭和六
十一年度以降十回目の引下げ
で、累計では二十五%の引下
げとなっております。料金引
下げの原資は、営業所などの
統廃合をはじめとする経営の
効率化施策やパソコンの活用
による業務の高度化施策等
であります。

本年の干支は巳年でありま
す。巳は幸福をもたらす意味
を持っております。従いまし
て二十一世紀の新たな景気の
上昇を期待したいと思います。
私共は質の良い電気をより安
く提供するため、公益性を尊
重しながら業務を推進してま
いりますので、今日まで賜わっ
ておりますご支援ご協力を宜
しくお願い申し上げます。最
後になりましたが、皆さまの
今年一年のご健勝を心よりお
祈り申し上げ、年頭のご挨拶
とさせていただきます。



新年会開催



平成13年の組合新年会を1
月18日(木)午後4時より、
ロイヤルホテル丸屋において
開催しました。
本年の工事安全を願い、安
全祈願祭を執り行った。
つづいて記念講演として、
相馬労働基準監督署長羽曾部
武敏様より、「21世紀の労働
環境について」の演題で講演
をいただき、安全に対する意
識をお互いに確認しゼロ災害
を誓いあった。
新年会では、谷津田理事長
のあいさつの後、東北電力株
相双営業所長笠間栄一様より
御祝辞をいただき、全員和や
かにお互いの親睦を深めなが
ら盛会に行われた。

組 合 員 紹 介

横山電気株式会社

(双葉町)

代表取締役 横山 久 勝



当社も設立以来21年目を迎える事となりました。

21世紀と、21年目、何か少し不思議な気がしますけども、ことしは会社にとっても自分にとっても、大きく飛躍をしなければ成らない年と、考えております。

21年間の間には、幾多の困難と、苦渋をなめるような出来事が、多々あり、そんな時、何時も自分の支えになってくれたのが、現在の社員たちと、家族と、そして大勢の仲間たちでした。そんな事を何時も感謝しながらこれからも生きていこうと思っています。
私は今、大勢の仲間たちと、和太鼓の演奏に興味を持ち、

活動しています。色々な場所で演奏する機会がありまして、最近では時々組合員の方たちとも顔を合わせ

る機会も大変多くなってきました。そんな時「なあんだ、横山君こんな事やってたのか」と声を掛けられると、大変嬉しく思いました。和



太鼓を始めたころは、全身の力を込めて太鼓を打てばきつとストレスも解消するかと思っていました。が、いざ始めてみると、太鼓の難しさにぶち当たり、かえってストレスが溜まったこともありました。しかしほかに何の特技も無い人間が、気持ち合わせ、心を合わせ、力いっぱい太鼓を打てば、大きな拍手が帰ってきます。この時ばかりは練習



をしっかり見守り、先導しなければならぬ大人の責任も痛感しております。私ひとりでは本当に何も出来ませんが、この子供たちが、仕事に着く頃には自分に合った仕事を選べるような世の中に成ってほしいと心底思います。

組合員の皆様、何か催し物、結婚式、町のイベント、部落のイベントなどありましたら、一声掛けただければお伺いいたしますので、横山電気共々標葉さんだん太鼓も宜しくお願いいたします。



の辛さも、仕事のストレスも全て悪いことは、忘れます。最近「和太鼓」が、注目され二〇〇二年からは中学校の授業にも取り入れられます。そんなこともありまして、現在でも「和太鼓」を授業に取り入れている中学校も多くなってきました。時々授業の講師として、学校へ出向き授業を受け持ってきますが、純粹で、目をキラキラさせながら、力一杯太鼓を打っている子供たちと同じ時間を過ごせることがとても幸せに感じています。しかし、同時にこの子供たち

理事会開催

第5回理事会

開催日時 平成12年7月19日
 (水)午前10時より
 開催場所 相双地区電気工事
 協同組合会議室
 出席8名、欠席1名

報告

- (1)電器温水器さわやかキャン
 ペーン
 キャンペーン結果について
 報告
 福島営業所管内計100台、内
 相双営業所34台
- (2)組合車両更新
 ニッサン・ウイングロード
 1500cc、リースによる購入。

議案

議案第11号 組合事務所建設
 用地取得について
 組合事務所建設準備委員会
 では、土地移転を含め建設
 検討を進めている中、東北
 電力(株)原町火力発電所跡地
 が候補地として上がり、土
 地購入可能性及び価格等調
 査を実施することを決定。

第6回理事会

開催日時 平成12年11月17日
 (金)午後4時より
 開催場所 相双地区電気工事
 協同組合会議室
 出席7名、欠席2名

報告

- (1)組合事務所建設用地譲渡及
 び取得について
 八巻委員長より、組合事務
 所建設準備委員会での協議
 内容について報告。
- (2)人材確保推進事業実施状況
 (中間)報告について
 前半期支給申請の報告。事
 業の実施結果及び今後の取
 組について報告。
- (3)消防設備の普及取組につ
 いて

議案

議案第11号 組合事務所建設
 用地取得について
 組合事務所建設準備委員会
 では、土地移転を含め建設
 検討を進めている中、東北
 電力(株)原町火力発電所跡地
 が候補地として上がり、土
 地購入可能性及び価格等調
 査を実施することを決定。

- 入者リストの提出を要請し
 た旨を報告。
- (5)上半期予算執行状況につ
 いて

事務局より、9月末までの
 執行状況を報告

- (6)相馬地区の富士電気工業
 荒タマエ組合員より廃業届
 の提出があり、11月をもっ
 て組合脱退する旨を報告

議案

- 議案第12号 組合員の福利厚
 生事業について
 うつくしま未来博の前売入
 場券について、組合員102名
 分を購入し、福利厚生事業
 として配布を決定。
- 議案第13号 土地の処分につ
 いて
 土地の処分及び交渉にあた
 る場合の価格ガイドライン
 を設定。
- 議案第14号 土地の取得につ
 いて

組合土地処分に対し代替地
 として東北電力(株)原町火力
 発電所準備事務所跡地の取
 得について、購入を前提と
 し価格交渉を進めることを
 決定。

協議

(1)組合事務所の整備について
 東北電力(株)火力発電所準備

- 事務所跡地の事務所使用に
 ついて協議
- (2)次年度以降の組合体制作り
 について

将来の支部制を見据え、次
 年度は委員選出のための相
 馬、原町、双葉の3プロロ
 ク制とすることを決定

- (3)平成12年度忘年会について
 中小人材確保推進事業のモ
 デル企業見学会と同時に開
 催
- (4)平成13年度新年会について
 中小人材確保推進事業の安
 全セミナーと同時に開催

日時1月18日(木)午後4
 時より、昨年同様とする

第7回理事会

開催日時 平成12年11月24日
 (金)午前10時より
 開催場所 相双地区電気工事
 協同組合会議室
 出席9名、欠席なし

議案

議案第15号 土地の処分につ
 いて
 土地処分の交渉経過につ
 いて報告。また、電力との交
 渉内容について検討

- 協議
- (1)火力発電所発電所跡地施設
 の使用方法について
 火力発電所準備事務所施設
 の利用について、使用用途
 及び修繕内容等について協
 議

第8回理事会

開催日時 平成12年12月18日
 (月)午後6時
 開催場所 パームスプリング
 ホテル
 出席7名、欠席2名

報告

- (1)土地買換問題の経過につ
 いて
 火力準備事務所跡地の土地
 買収について、東北電力と
 の交渉経過について報告

協議

電力と土地買収の交渉につ
 いて、提示価格と組合希望
 価格の隔たりが、あまりに
 も大きい旨を説明。今後の
 対応について、価格が折合
 わなければ白紙とすることに
 決定



青 年 部

あけまして おめでとーいげんます。

青年部長 富澤 佳明



昨年中は青年部活動にご協力、ご支援いただきまことにありがとうございます。私としても、部長一年目ということもあり、至らぬ点が多々ありましたことをお詫び申し上げます。

21世紀にあたって、私たちを取り巻く環境は、経済の低迷、または技術の著しい進歩などにより、大きく変わっていくものと考えます。言い換えれば技術革新についてい

ない企業は淘汰される危険があるということ。従来の電気工事には業者数に対しての仕事量としての限界があると思います。そこでわれわれ業界としてはどのように対応していけばよいのでしょうか？

それは、情報化技術への積極的な参加ではないでしょうか。建設CALS/ECへの対応はもちろんのこと、情報化技術をビジネスに結びつけるための知識または技術の取得も必要になってくるでしょう。まもなく一般家庭にも光ケーブルをはじめとして情報化の設備需要が伸びてくるのは間違いないでしょう。そのときに私たちは技術と知識を消費者に提供できる準備が必要です。現在情報化技術の進

歩はめまぐるしいので、われわれ業界としても常に技術革新の情報に目を光らせ学びつづける必要があるとおもいます。



お 知 ら せ

建設業許可の大臣許可に係る登録免許税の納入先が変わりました

今般の中央省庁の再編に伴い地方整備局等への大臣許可事務等の権限委任により、納入先が従来の麴町税務署から左記のとおり変更となりました。

仙台国税局仙台北税務署

仙台市青葉区上杉一丁目一番一号

電話 〇二二―二二二―八二二一

お願い



組合事務局に

お立ち寄りください

東北電力(株)原町営業所など組合事務局の近くにおいての際は、ご多忙のこととは存じますが、是非、組合事務局にお立ち寄りになり、各組合員の棚から組合員宛て書類等ご持参されますようご協力願います。

平成12年度 賃金・雇用管理セミナー

参加無料

★日時 平成13年2月27日(火) 午後1時30分～4時00分

★場所 ホテル福島グリーンパレス(2F「瑞光東の間」)

福島市太田町13-53 ☎024-533-1171

賃金・雇用管理セミナー次第

- | | | |
|---|----------------------------------|-------------|
| 1 | 開 会 | 13:30 |
| 2 | 挨拶 福島労働局 労働基準部長 今川隆志 | 13:30～13:35 |
| 3 | 説 明 | |
| | ①「最低賃金、賃金制度援助業務」 | 13:35～13:45 |
| | 福島労働局 労働基準部 賃金室長 久保木悦雄 | |
| | ②「中小企業の人材確保と魅力ある職場づくりの支援策」 | 13:45～13:55 |
| | 雇用・能力開発機構福島センター 業務課長 岸 寛次 | |
| | ③「パートタイム労働者の雇用管理(均衡処遇)について」 | 13:55～14:05 |
| | (財)21世紀職業財団福島事務所 雇用管理アドバイザー 今野博美 | |
| 4 | 特別講演 | |
| | 『新世紀の賃金制度を先取りする』 | 14:10～15:40 |
| | ～パートの賃金・雇用管理を含めて～ | |
| | 講師 学習院大学 経済学部 教授 今野浩一郎氏 | |
| 5 | 質疑応答 | 15:40～16:00 |
| 6 | 閉 会 | 16:00 |
- ☆定員 [150名程度] ☆参加申込み及び問合せ先(申込みはFaxでお願い致します。)
- 福島労働局 賃金室 ☎024-536-4604(担当 小野)
- Fax 024-536-4658

☆衛星通信セミナー☆

「光ファイバー通信事業の展開と工事の実際」のご案内

1. 日 程 平成13年3月13日・14日 10:00～17:00
2. 場 所 雇用・能力開発機構福島センター セミナー室
住所 福島市栄町6-6 ユニックスビル10F
電話 024-522-6670
3. 受講料 3,500 円
4. 対象者 電気・通信業の管理者、光ファイバー利用事業主
5. 申 込 組合事務局まで受講料を添え申し込み下さい。
6. 定 員 20 名
7. 内 容
 - 1) 光ファイバー通信の概要と事業展開の方向について
 - 2) 光アクセスシステム工事の実際
 - 3) 光CATV技術の実際と参入
 - 4) その他 光配線技術の友好的利用、具体的設計法、取り組むべき技術的課題、施工技術者の育成体系・方法について講義

電気工事材料一般

(主なる代理店及び特約店)

松下電工株式会社	オーデリック株式会社
北日本電線株式会社	春日電機株式会社
松下電器産業株式会社	ネグロス電工株式会社
三菱電機株式会社	(株)戸上電機製作所
岩崎電気株式会社	マスプロ電工株式会社
日東工業株式会社	電成興業株式会社
大光電機株式会社	テンパール工業株式会社

戸部電材株式会社

本 社 ☎983-0035 仙台市宮城野区日の出町二丁目2-13
 ☎(022)783-8181
 原町営業所 ☎975-0037 原町市北原字本屋敷153
 ☎(0244)23-6106
 相馬営業所 ☎976-0002 相馬市椎木字北原104-1
 ☎(0244)35-6350

電気工事用資材と産業用機器

◆主要取扱メーカー◆

松下電工株式会社	オーデリック株式会社
松下電器産業	大光電機株式会社
株式会社東芝	イワブチ株式会社
三菱電機株式会社	株式会社ニチフ
岩崎電気株式会社	テンパール工業株式会社
古河電気工業株式会社	電成興業株式会社
矢崎総業株式会社	マスプロ電工株式会社
住電ケーブル株式会社	未来工業株式会社
日東工業株式会社	大崎電気工業株式会社
春日電機株式会社	オムロン株式会社
株式会社戸上電機製作所	住友スリーエム株式会社
ネグロス電工株式会社	TOA 株式会社



岡田電気産業株式会社

本 社 いわき市平谷川瀬字明治町27 (〒970-8625)
 TEL 営業部(0246)25-6111 管理部(0246)25-6121
 原町営業所 原町市上茨佐字原田178 (〒975-0034) TEL (0244)22-5105
 相馬営業所 相馬市沖ノ内三丁目10-20 (〒976-0013) TEL (0244)35-1234
 営業所：福島・福島東・会津北・会津南・郡山北・郡山南
 白河・勿来・いわき南

謹賀新年

住む人に優しいオール電化住宅は、
 お子さんからお年寄りまで
 暮らしやすい理想の住まい。

東北電力(株)相双営業所

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。



社団法人東北電気管理技術者協会

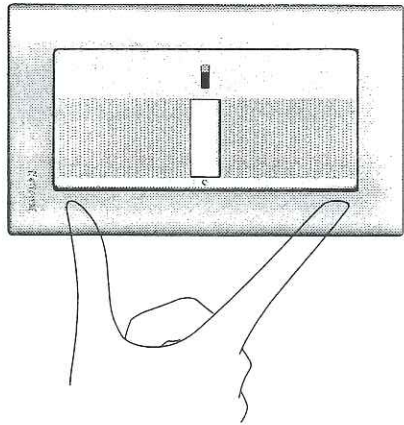
協会本部 仙台市青葉区花京院二丁目11 プレシザ仙台ビル ☎022-261-6015
 福島県支部 いわき市勿来町関田和久2-1 ☎0246-64-8694
 福島電気管理センター 安達郡安達町油井字漆原町42 ☎0243-22-2674
 郡山電気管理センター 郡山市日和町字日向84-5 ☎024-958-5203

会津電気管理センター 河沼郡河東町大字谷沢字十文字53 ☎0242-75-2518
 原町電気管理センター 原町市仲町1-157 ☎0244-22-2817
 白河電気管理センター 西白河郡東村大字釜子字枇杷山68-3 ☎0248-34-2205
 いわき電気管理センター いわき市平字堂の前18 ☎0246-21-9828

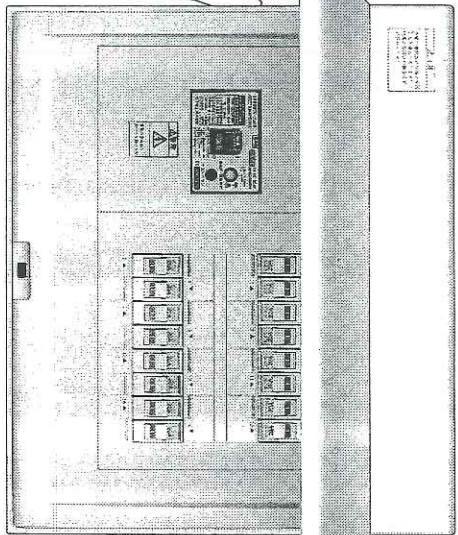
National
松下電工

発表、21世紀スタンダード。

【配線器具】



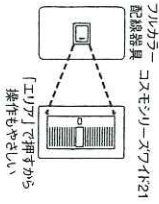
【住宅分電盤】



このサイズが21世紀スタンダード。

コスモシリーズ コンプクト21

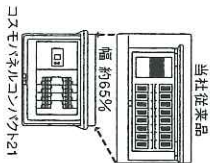
- ◆使いやすいさも美しさもコンパクト。
- ◆経済価格で、一挙に新発売。



このコンパクトさが21世紀スタンダード。

コスモパネル コンパクト21

- ◆分岐ブレーカ横幅1/2。パネルサイズを大幅コンパクト化。
- ◆速結&プラグインで増し締め不要。
- ◆コード短絡保護用瞬時遮断機能付。さらに短絡遮断容量2500Aで電気安全を追求。



幅僅か16mm
新開発のコンパクトブレーカSH型
●コード短絡保護用瞬時遮断機能付
●ゆとり短絡遮断容量、2500A



コンパクト & コンパクト

○商品に関するお問い合わせは、お近くの松下電工まで。 福島営業所・〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 TEL.(0249) 39-7731 / いわき出張所・〒970-8026 いわき市平字作町1丁目2番2号 神田ビル1F TEL.(0246) 23-0349

あかりと電気設備ホームページ <http://www.mew.co.jp/Ebox>

Smart Solutions by NAIS

新春電気温水器 ホットキャンペーン

1月15日～3月15日まで

安全で 便利 電気温水器を！



〈4～5人用 460ℓ 電気温水器〉

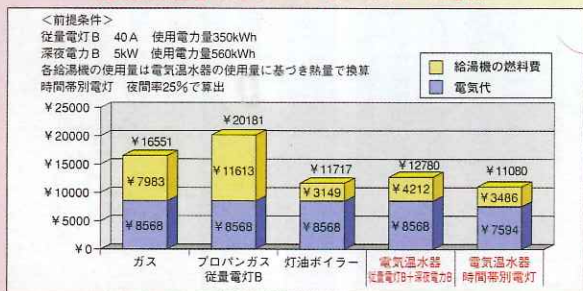
設置状況により差がありますが
灯油・ガス給湯器から取り替える場合は

27万～35万円位となります。
(現在ご使用の配管に接続した場合です。)

現在ご使用の電気温水器を取り替える場合は

22万～25万円位です。

他給湯機とのランニングコストの比較



チャンス①

〈キャンペーン特典〉

電気温水器 (中型以上) を3月15日までに
設置工事が完了いたしますとお客さまへ
工事費割引としてお客さまの口座へ
キャッシュバックいたします。

石油・ガス給湯機から
取り替えると **4**万円
現在お使いの電気温水器を買い替えると

- ①容量を大きくした場合 **2**万円
- ②①以外の場合 **1**万円

チャンス②

なべプレゼント



主催：東北電力(株)認定電気温水器サービス店

●電気の無料相談お受けします。

共催：東北電力(株)企業グループ

株式会社 **電カライフ・クリエイト** 福島営業所
(略称：エルク)

〒960-8522 福島市置賜町2-35
TEL.024-522-0362 FAX.024-522-0370